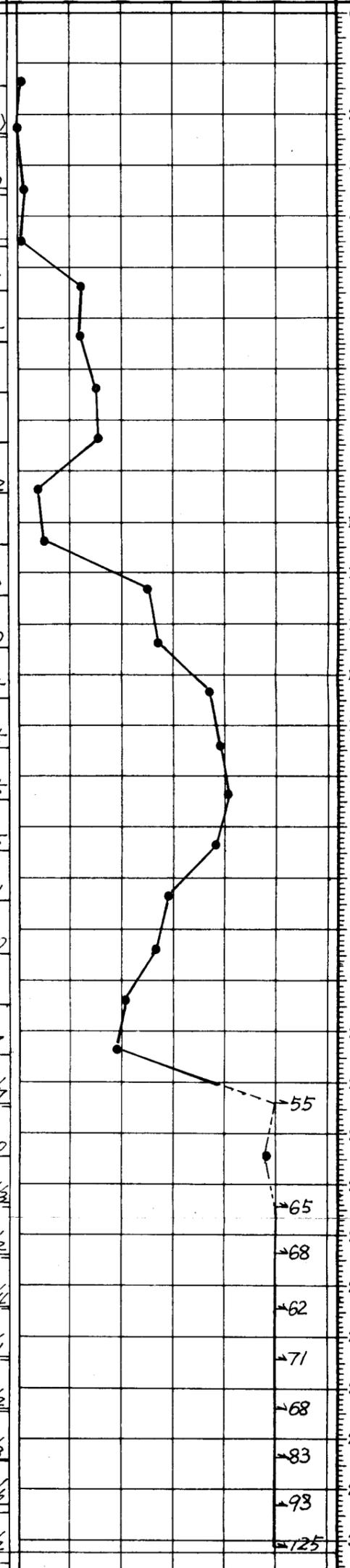


土 質 柱 状 図

調査名 千葉市立直砂才2中学校地質調査
 調査地点 千葉市 真砂才2丁目13番地
 ボーリング孔 No. 1

調査年月日 55年5月13日~55年5月14日
 標高 _____ (基準: _____)
 孔内水位 GL - 1.80 m 調査担当者 _____

月 日	標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質 名	色 調	相 対 密 度 お よ び コ ン シ ス テ ン シ ー	記 事	標 本 採 取 位 置 お よ び (m)	標準貫入試験										標 尺 (m)				
											貫 入 深 度 (m)	N 値 (回/cm)	10cm毎の 打撃回数			N 値									
													10	20	30	0	10	20	30	40		50			
5/13	0								全体に、シルト分多い。 処々細砂多く混入する。 最上部 30cm 付近 極めて硬く、締っている。 含水分多い。																
	1									1.15															
	2									1.45	1														
	3									2.00															
	4									2.38	0/38 (モルタル)														
	5		4.80	4.80		盛土	暗緑灰			3.15															
	6									3.57	2/42	1/23	1/19												
	7									4.15															
	8									4.60	1/45														
	9									5.15															
	10									5.45	13	3	5	5											
	11									6.15															
	12									6.45	13	4	4	5											
	13									7.15															
	14									7.45	15	4	5	6											
15									8.15																
16									8.45	16	5	5	6												
17									9.15																
18									9.45	4/32	1	1	2/2												
19									10.15																
20									10.45	5	1	1	3												
21									11.15																
22									11.45	25	7	8	10												
23									12.15																
24									12.45	28	8	10	10												
25									13.15																
26									13.45	37	10	12	15												
27									14.15																
28									14.45	39	11	13	15												
29									15.15																
30									15.45	41	13	13	15												
31									16.15																
32									16.45	38	11	12	15												
5/14	16								17.15																
	17								17.45	29	8	10	11												
	18								18.15																
	19								18.45	27	7	10	10												
	20								19.15																
	21								19.45	21	6	7	8												
	22								20.15																
	23								20.45	19	6	6	7												
	24								21.15																
	25								21.45	50/27	14	18	19/7												
26								22.15																	
27								22.45	48	13	15	20													
28								23.15																	
29								23.45	50/23	16	20	14/2													
30								24.15																	
31								24.37	50/22	17	22	11/2													
32								25.15																	
33								25.39	50/24	16	21	13/4													
34								26.15																	
35								26.36	50/21	18	25	7/1													
36								27.15																	
37								27.37	50/22	18	24	8/2													
38								28.15																	
39								28.33	50/18	25	25	2/8													
40								29.15																	
41								29.31	50/16	29	21	2/6													
42								30.15																	
43								30.27	50/12	24	16	2/2													



試錐No.

千葉市立真砂才二中学校屋内
運動場ステージ取設地質調査委託

土質柱状図

報告用紙

調査場所

調査期間、昭和58年5月12日～58年5月13日

地点 No. 1

標高 FL-0.80 M

孔内水位 1.30 M

調査員

会社名

標尺 M	土質柱状図				土質名	色調	観察	標準貫入試験						試験試料									
	標高 M	深度 M	層厚 M	図表				相對密度	相對調度	資料番号	深度 M	N 値 回/cm	10cm毎の打撃回数			採取方法	採取深度 M	回収比					
											10	20	30	10	20	30	40	50	60				
1					盛土	暗黄灰	上部粗砂主体の盛土に7.礫、木片等混入。0.90mより砂質シルトに変わり、含水多く、貝殻点在する。																
2					盛土	暗黄灰																	
3					盛土	暗黄灰																	
4	450	370	370																				
5							含水中位にて雲母及び貝殻混入する。																
6							上部シルト質粗砂微層を挟む。全体的に砂粒子細かく、深度増すに連れ、貝殻量少なくなる。																
7																							
8																							
9																							
10																							
11	1230	1150	780																				
12	1325	1245	095		粗砂	暗黄灰																	
13																							
14							含水少～中位にて雲母混入。砂粒子全体的に細かし。																
15							下部粘土質粗砂層微層を不規則に挟む。																
16																							
17	1860	1780	0535		粗砂	暗黄灰																	
18							含水中位。雲母混入。淡黄灰の固結砂質粘土層を不規則に挟む。																
19	2170	1990	0210		粘土質粗砂	暗黄灰																	
20	2270	2080	100		粗砂	暗黄灰	含水少～中位。雲母混入。砂粒子不均一。																
21							含水少にて、雲母混入。所々暗黄に着色し粗砂状。																
22	2380	2200	110		固結砂質粘土	淡黄灰																	
23							含水中位。雲母混入。上部固結粗砂層を挟み部分的に含水少ない所あり。																
24							所々暗黄褐色の粗砂層を挟む。																
25	2612	2532	332		粗砂	暗黄灰																	
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							
31																							
32																							

ボーリング柱状図

調査名

千葉市立草野中学校他1校地質調査業務委託
(千葉市立真砂第二中学校)

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	千葉市美浜区真砂2丁目13番1号			北緯	35°38'4.0"
発注機関	千葉市都市局建築部保全課	調査期間	平成10年6月1日~10年6月2日			東経	140°4'12.0"
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者			
孔口標高	KBM -0.50m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°
総掘進長	18.45m	度	使用機種		試錐機	ハンマー 落下用具	トンビ
				エンジン	YBM-05	ポンプ	GP-5

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対稠密度	相対密度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日
										深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	深						
1				盛土	暗褐色			0.65mまで砂質土と粘性土との混合土。ガラを混入。	6/1 1.90	1.15	1	1	2	2					
2				シルト質細砂	暗灰色			0.65m以深シルト。雲母片を混入。	1.51	2.15	1	1	2	2	2.15	P1-1	物理		
3				シルト質細砂	暗灰色			雲母片及び貝殻片を混入。粒子不均一。含水量中位。粘性小。	2.45	3.15	1	1	3	3	2.45	P1-2	物理		
4				細砂	暗褐色			雲母片及び貝殻片を混入。所々にシルト分を混入。	3.45	4.15	4	3	3	10	3.45	P1-3	物理		
5				細砂	暗褐色			5mより褐色。若干の貝殻片を混入。	4.45	5.15	6	8	10	24	4.45				
6				細砂	暗褐色			6mより暗褐色。粒子不均一。含水量小。	5.45	6.15	6	8	9	23	6.15	P1-4	物理		
7				シルト混じり細砂	暗灰色			雲母片及び貝殻片を混入。全体にシルト分を含む。	6.45	7.15	4	5	5	14	6.45				
8				シルト質細砂	暗灰色			粒子不均一。含水量小。	7.45	8.15	2	4	5	11	8.15	P1-5	物理		
9				シルト質細砂	暗灰色			雲母片及び貝殻片を混入。全体にシルト分を含む。粒子不均一。含水量、粘性小。	8.45	9.15	1	2	2	5	8.45	P1-6	物理		
10				細砂	暗灰色			雲母片を混入。10mシルト分を若干含む。	9.45	10.15	4	5	6	15	9.45	P1-7	物理		
11				細砂	暗褐色				10.45	11.15	6	9	11	26	10.45				
12				細砂	褐色			ポケット状に粘土混じる。	11.45	12.15	8	14	17	39	11.45				
13				細砂	褐色			粒子不均一。	12.45	13.15	10	14	19	43	12.45				
14				細砂	褐色			含水量小。	13.45	14.15	14	17	19	50	13.45				
15				細砂	褐色				14.45	15.15	14	16	20	50	14.45				
16				粘土質細砂	褐色			雲母片を混入。所々固結化している。粒子不均一。含水量、粘性小。	15.45	16.15	12	17	20	49	15.45				
17				粘土質細砂	褐色				16.45	17.15	11	19	20	50	16.45				
18				粘土質細砂	褐色				17.45	18.15	9	13	27	49	17.45				
19				粘土質細砂	褐色				18.45					49	18.45				

ボーリング柱状図

調査名 千葉市立磯辺第二小学校外2校エレベータ設置地質調査外業務委託

ボーリングNo N 0 . 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	真砂第二中学校		調査位置	千葉市美浜区真砂2丁目13-1			北緯	
発注機関	千葉市			調査期間	平成22年2月8日～22年2月9日		東経	
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	KBM. -0.05m	角 上 180° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平0°	使用機種	カノ-KR50B	ハンマー 落下用具	
総掘進長	21.45m	度	向		エンジン	NFD.9	ポンプ	V1-V5-P

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取 番号	室内試験 ()	掘進 月日	
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 0 10 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値								
1	-1.65	1.60	1.60	埋土	暗青 灰 青灰			アスファルト6cm、砕石15cm 砂質シルトである 貝殻片混入	2/8 1.50	1.15	1	1	1	3	3						
2	-2.50	0.85	2.45	砂混じり シルト	暗灰			細砂(黄灰)である シルト主体に細砂所々縞状に挟む 貝殻片少量混入		2.15	1		1	45	1						
3	-2.75	0.25	2.70	細砂	暗灰			含水中位 粒子均一 貝殻片少量混入		2.60					0						
4	-4.15	1.40	4.10	シルト	暗灰			粘性中位 含水中位 貝殻片、腐植物混入 下部、砂分混入		3.15					0						
5	-5.50	1.35	5.45	貝殻混じり 細砂	暗灰 青灰			粒子均一 貝殻片中量混入 下部、貝殻片少量混入 含水大位		3.60 4.15	2	3	3	8	8						
6	-6.80	1.30	6.75	細砂	暗灰			粒子不均一 貝殻片所々少量混入 含水大位		4.45 5.15	2	3	4	9	9						
7	-8.75	1.95	8.70	細砂	暗灰			粒子均一、細粒である 貝殻片少量混入 シルト分少量混入 含水大位		5.45 6.15	2	3	5	10	10						
8	-8.75	1.95	8.70	細砂	暗灰			粒子均一、細粒である 貝殻片少量混入 シルト分少量混入 含水大位		6.45 7.15	5	5	6	16	16						
9	-9.85	1.10	9.80	シルト質 細砂	暗灰			粒子均一 細粒でありシルト分中量混入 貝殻片所々少量混入		8.15 8.45	2	3	3	8	8						
10	-11.65	1.80	11.60	細砂	暗青 灰 暗緑 灰			粒子均一 シルト分少量混入 雲母片少量混入 含水大位		9.15 9.48	1	1	2	4	4						
11	-11.65	1.80	11.60	細砂	暗青 灰 暗緑 灰			粒子均一 シルト分少量混入 雲母片少量混入 含水大位		10.15 11.15	2	3	4	9	9						
12	-12.15									11.45 12.15	6	7	9	22	22						
13	-12.45									12.45 13.15	9	10	9	28	28						
14	-13.45									13.45 14.15	7	11	15	33	33						
15	-14.45									14.45 15.15	10	13	11	34	34						
16	-16.80	5.15	16.75	貝殻混じり 細砂	黄褐色			粒子均一 貝殻片少量混入		15.45 16.15	7	9	11	27	27						
17	-17.40	0.60	17.35	シルト質 細砂	黄褐色			粒子均一 シルト分不規則に多量混入 含水中位		16.45 17.15	9	9	8	26	26						
18	-19.45	2.05	19.40	シルト質 細砂	黄褐色			粒子均一 シルト不規則に混入		17.45 18.15	8	13	16	37	37						
19	-19.45	2.05	19.40	シルト質 細砂	黄褐色			粒子均一 シルト不規則に混入		18.45 19.15	7	11	25	43	43						
20	-20.75	1.30	20.70	有機質シルト 質細砂	暗黄 灰			固結状であり、腐植物混入 下部10cm、固結シルトである		19.45 20.15	9	11	15	35	35						
21	-21.35	0.60	21.30	シルト質 細砂	褐色			粒子均一		20.45 21.15	9	14	24	47	47						
	-21.95	0.65	21.90	シルト質 細砂	褐色			粒子均一		21.45				30	47						

ボーリング柱状図

調査名 千葉市立真砂東小学校地質調査外業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 現・真砂中学校

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	千葉市美浜区真砂2丁目13番1号			北緯	35° 38' 15.0"						
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 24年 2月 6日 ~ 24年 2月 8日		東経	140° 4' 1.6"					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	KBM -0.20m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試験機	カノボーリング KR-100H	ハンマー	落下用具	半自動型
総掘進長	30.37m	度	0°	向				エンジン	ヤンマー NFD10	ポンプ	カノボーリング V5-P		

